



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2024.12 No.332

〒700-0867 岡山市北区岡町16-10-201
TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515
MAIL: oart@oart.jpOkayama Association of Radiological Technologists Since November 21th 1951 URL:<http://www.oart.jp>

発行責任者 高尾 渉 編集者 編集委員会

会告

第156回 岡放技セミナー開催案内

日 時 : 2025年1月26日(日) 9:00 - 12:20

開催方法 : webinar

参加費 : 会員・学生は無料 非会員2,000円

お申込み : 岡山県診療放射線技師会ホームページ事前参加申請
フォームよりお申し込み下さい <http://www.oart.jp/>

後 援 : 岡山県(疾第689号)

- * 岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます
- * 本セミナーの受講により岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会の定める精密検診機関基準は満たされます
- * オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性がありますことをご了承ください

— プログラム —

9:00 ~ 9:05 【開会挨拶】

9:05 ~ 10:05 【教育講演】

令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会 第3回肺がん部会研修会

『肺癌に対する放射線治療』

岡山大学病院 放射線科 助教 渡邊謙太 先生

10:10 ~ 11:10 【教育講演】

『放射線治療技術の最新動向と課題を考える～笑顔のある未来を創れる??～』

岡山大学 学術研究院保健学域 放射線技術科学分野 准教授 田辺悦章 先生

11:15 ~ 12:15 【教育講演】

胃がん大腸がん研究会

『胃X線検査における圧迫法序説』

慶應義塾大学病院 予防医療センター 吉田諭史 先生

12:15 ~ 12:20 【閉会挨拶】



事務所開所時間: 月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00

“肺がん放射線治療技術最前線”

/*** 講師の渡邊謙太先生よりメッセージ ***/



肺癌に対する放射線治療は従来から行われていますが、併用される化学療法の発達や放射線治療技術の進歩により、近年その治療成績は向上しています。

手術不能な早期肺癌に対する体幹部定位放射線治療をはじめ、画像誘導放射線治療・呼吸同期照射、強度変調放射線治療などの技術を用いた高精度治療が行われるようになっており、腫瘍に高線量を投与しつつ、リスク臓器の線量を可能な限り下げようとする試みがなされています。

局所進行肺癌に対しては、免疫チェックポイント阻害薬と放射線治療との組み合わせによって従来よりも良好な予後が期待できるようになりましたが、放射線肺炎によって予定治療を中断せざるを得ない場合がある為、放射線治療計画を行う際には従来以上に肺への線量に注意を払う必要があります。

また、少数の遠隔転移を有する肺癌に関しては、化学療法で病勢が安定している場合、すべての病変に局所治療を行うオリゴ転移の考え方も普及してきています。

【経歴】

- 2017 年 岡山大学病院 放射線科
- 2021 年 川崎医科大学附属病院 放射線科
- 2024 年 4 月～現在:岡山大学病院 放射線部 助教

“放射線治療の課題と理想、そして挑戦”

/*** 講師の田辺悦章先生よりメッセージ ***/



こんにちは、岡山大学の田辺悦章です。

これまで私は医療から獣医療までの放射線治療装置の立ち上げ支援や学会誌の教育講座の企画、地域放射線治療との共創などを主体に頑張ってきました。これらの取り組みで多くの方々と話し合い、その時々の放射線治療技術の課題について考え、将来へつなげられること、今解決できることは何かについて悩んできました。

今回はこれらの経験や学んできたことを基に、最新の放射線治療に関するガイドラインの傾向、適応放射線治療などの最新治療の動向や課題、放射線治療技術

の課題と理想、臨床解決のための研究や挑戦についてお話をさせていただきます。

【経歴】

- 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻卒業
- 国立病院機構福山、呉、関門医療センター照射主任
- 山口大学医学部附属病院 副診療放射線技師長
- 岡山大学学術研究院 保健学域 放射線技術科学分野 准教授

【主な保有資格】

- 第 1 種放射線取扱主任者、放射線治療専門技師、医学物理士

“圧迫撮影の可能性とは??”

/*** 講師の吉田諭史先生よりメッセージ ***/



本講演では、胃 X 線撮影法における立位および腹臥位圧迫法の方法ならびにその目的と意義に焦点を当て、現在の撮影法の主力である二重造影法とのちがいを考察してみたいと思います。

具体的には、「異常所見の拾い上げ能」、「肉眼形態の現し方・現れ方」、「組織構築の推測」、「良性疾患と悪性疾患との鑑別」に関する知見を紹介し、撮影技術と読影技術そして診断理論の新たな展開への糸口にしたいと考えています。

さらに、圧迫法の成功率や手技としての一般化の観点から、これを胃がん検診の標準撮影法として組み込むことの妥当性についても私見を述べつつ本法の可能性を探ってみたくも思っています。

また、過去の研究や新しい圧迫法について触れたり、二次元像である二重造影像や圧迫像を立体的に理解するためのツールをお伝えするつもりです。胃癌を早期発見するための学びの大切さ、そして本業界の健全で持続的な発展のための具体的な方策を議論していただくためのきっかけになれば幸いです。

【経歴】

- 平成 6 年 3 月 佐賀医科大学医学部卒業
- 平成 6 年 4 月 佐賀医科大学内科入局
- 平成 7 年 6 月 済生会唐津病院内科 医員
- 平成 9 年 6 月 佐賀医科大学消化器内科入局
- 平成 10 年 6 月 佐賀県立病院好生館内科 医員
- 平成 11 年 6 月 癌研究会付属病院内科医員
- 平成 12 年 6 月 唐津赤十字病院内科医員
- 平成 14 年 5 月 早期胃癌検診協会 主任研究員
- 平成 24 年 7 月 慶応義塾大学病院予防医療センター 講師
- 令和 6 年 現在に至る

報告

第155回岡放技セミナー開催報告

学術委員 河合 佑太(岡山大学病院)

2024年11月10日(日)、倉敷中央病院附属予防医療プラザにて、第155回岡放技セミナーが開催されたので報告します。今回も現地とWebとのハイブリッド開催となり、合わせて37名が参加しました。

まず初めに、令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会第2回肺がん部会研修会の教育講演として、川崎医科大学病理学講師松野岳志先生の講演がありました。講演名は『肺癌の組織型について』です。

肺癌の組織型の復習として、腺癌、扁平上皮癌、大細胞癌、小細胞癌があり、腺癌が最も多いことや、肺癌の組織型と画像との関連について、病理学的には①上皮内癌、②中心部に浸潤のある腺癌、③全体に浸潤がある浸潤癌の順に進行し、画像的には①Pure GGN、②Part-solid GGN、③Solid noduleの順と双方が関連して進んでいく場合が多いことなど、様々な内容のお話がありました。また、実際の治療に関して、組織型ごとの症例を提示していただき、画像と病理組織を比較しながら、わかりやすく教えていただきました。最後は、免疫チェックポイント阻害薬や遺伝子検査の難しさについて、実際の臨床現場での問題点に関する話があり、大変参考になりました。我々診療放射線技師が、臨床現場でX線撮影やCT検査をしていく上で大変有益な講演でした。

次に、移乗介助技術向上講座・演習として、岡山中央病院回復期リハビリテーション運営責任者石井陽祐先生の講演がありました。講演名は『触れ方・支え方を見直してみませんか？～相手に寄り添う動作介助のポイント』です。

動作介助について、どのように患者さんを動かせばよいかを考えるのではなく、そもそも人がどのようにして動いているのかをイメージすることが参考になり、その中でも、人が立つときには頭が臀部より前方に位置することを知っておくことが重要であるとのお話が印象的でした。また、介助者が動きを邪魔しない場所にいること、車いす上でお尻歩きを利用して、介助可能な位置に患者さんを移動させることなど、すぐに実践できるアドバイスを多数いただきました。最後には実際の演習を通して、内容を実感することができて、有意義な講演となりました。

今回のセミナーでも前回同様、現地参加者には講演内容の要約集を配布しました。また、次回のセミナーは、完全Web開催の予定となっております。次回も多くの方に参加していただければ幸いです。



川崎医科大学 病理学 講師
松野岳志先生



岡山中央病院 回復期
リハビリテーション運営責任者
石井陽祐先生



第20回中四国放射線医療技術フォーラム

開催報告

岡山県診療放射線技師会 会長 高尾 渉

2024年10月19日(土)・20日(日)、岡山県岡山市の岡山コンベンションセンターにおいて、「第20回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT2024)」が開催されました。

本大会は、「第32回公益社団法人日本診療放射線技師会中四国診療放射線技師学術大会」と「第65回公益社団法人日本放射線技術学会中国・四国支部学術大会」との合同開催です。中四国放射線医療技術フォーラムは2005年に第1回が開催され、今回で3巡目を迎えました。今学会では、今後の社会情勢の変化を背景に、10年後・20年後の診療放射線技師の未来を展望し、現時点で何をすべきかを考える機会として、「Shift Change－医療の価値を考える－」をテーマに選びました。

学会参加者数は704名(会員601名、非会員39名、学生64名)となり、多くの方々にご参加いただき、盛況のうちに終了しました。プログラムは一般演題167演題をはじめ、JART副会長講演、JSRT代表理事講演、特別講演、モーニングスイーツセミナー、ランチョンセミナー、国際企画、シンポジウム、市民公開講座など多岐にわたりました。また、企業協賛として33社の展示および22社の広告協賛をいただき、学会運営を支えていただきました。JSRT代表理事の石田隆行氏による「放射線技術学の進歩発展のために」の講演に続き、JART副会長の江藤芳浩氏による「将来を見据えたJART事業の在り方」の講演が行われました。市民公開講座では、ファジアーノ岡山オーナーの木村正明氏が「逆境への挑戦～誇りをもって地域と生きる」をテーマに講演され、チーム創設時の苦労や「変化を恐れずに進むことの重要性」について語られました。

最後に、今回のフォーラムが成功裏に終えることができたのは、多くの診療放射線技師の皆様のご参加と協賛企業のご支援とこの大会の運営を支えて頂いた実行委員の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。



開会のあいさつをする
本田大会長



開会式の会場の様子



講演をされる
石田隆行 JSRT 代表理事



講演をされる
江藤 JART 副会長



小畑 慶己 会員



大野 誠一郎 会員

特別功労賞



奨励賞

岡山県診療放射線技師会
施設線量測定委員会
(代表 土本 真也 会員)



岡山 CT 技術研究会

(代表 西山 徳深 会員)

機器展示ブースの様子



懇親会会場の様子



市民公開講座



木村 正明 先生

特別講演



平木 隆夫 先生



閉会式で挨拶をする
高尾 渉 大会長



役員・実行委員の皆様

お知らせ

第3回フットサル大会中止のお知らせ

福利厚生委員長 迫 寛明

令和 7 年 1 月 12 日(日)にフットサル大会を予定しておりましたが、サントピア総社(体育館)の予約が出来ませんでした。また他の屋内施設の予約も困難であり、1月ということで屋外での開催は困難なため、協議の結果中止とさせて頂きました。ご参加や応援を検討頂いて方々には大変申し訳ありませんでした。

この反省を次回に生かしてまた次の企画を検討していきたいと思っておりますので、その際はどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

【重要】厚生労働省告示第 273 号研修(告示研修)

開催のお知らせ

教育委員長 吉田 勝

平素は、本会の事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和 3 年 7 月 9 日医政発 0709 第 7 号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の交付について」が厚生労働省医政局長より発出され、診療放射線技師の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、追加された行為に関して厚生労働省が指定する告示研修を本会で実施することになりました。岡山県での第 12 回、第 13 回の開催をお知らせします。

記

1. 開催日時 : 2025 年 1 月 18 日(土) 9:00~18:30 (第 12 回目)
2025 年 1 月 19 日(日) 9:00~18:30 (第 13 回目)
2. 場所 : 岡山大学病院 総合診療棟西棟 5 階 (岡山市北区市鹿田町 2-5-1)
3. 参加費 : 会員 10,000 円 非会員 20,000 円
4. 定員 : 48 名/1 日(計 96 名)
5. 申し込み方法 : JART ホームページ ⇒ JART 会員情報システム
(非会員は新規利用登録必要)

* 開催についての注意につきましては、詳しくは JART から開催案内のメールが各自届きますのでご参照ください。

【会場案内】岡山大学病院 総合診療棟西棟5階
 お車でお越しの際は、病院正門から入って鹿田パーキングモールへお停めください。
 正面出入口から総合診療棟西棟へお越しいただき5階へ上がってください。



お知らせ

サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。

貸出を希望される方は、申込書をファックスかEメールで、岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは本会事務室にて行ないます。

貸出使用料の請求は本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)
(サーベイメータは年1回の校正を行っています)
- 2 貸出料金 1週間 **33,000 円**(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。





お知らせ

エックス線室の漏洩線量測定事業

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いしてエックス線室漏洩線量測定する事業を行っています。漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成
初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。
(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。
2. 漏洩線量の測定
測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します
(X 線装置の操作は病院様側でお願いします。
これをもって病院様の立会者とさせていただきます)
サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。
3. 測定結果報告書の作成
後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には
撮影室入りロドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 **22,000 円** + 1 装置・1 管球追加毎に **11,000 円** を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

Tel 086-235-1313

お知らせ

岡山県診療放射線技師会
公式LINEアカウントのお知らせ

広報委員会では会員の方のご要望にお応えし、LINE公式アカウントを開設いたしました。

下記QRコードより「友だち追加」をしていただくことでホームページの更新情報をよりスムーズにご覧になれます。

多数のご登録をよろしくお願いいたします。



お知らせ

「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙はホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。

日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)

岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、是非とも、お忘れなくお知らせください。よろしくお願いいたします。

【送り先】

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

岡山県診療放射線技師会 事務局

FAX : 086-235-1515

Mail: oart@oart.jp

《追伸》

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。

確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願いいたします。

令和6年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

12月					
令和7年					
1月	1月18, 19日	土、日	* 告示研修	9:00 ~ 18:30	岡山大学病院 総合診療棟西棟5階
	1月26日	日	第156回岡放技セミナー	9:00 ~ 12:20	Web開催
2月					
3月					
4月					
5月					
6月	6月15日	日	令和7年度 岡放技通常総会 (予定)	未定	岡山旭東病院 + Web開催
	〃	〃	第157回岡放技セミナー (予定)	未定	〃
	6月28, 29日	土、日	* 告示研修 (予定)	未定	倉敷中央病院 (予定)
7月					
8月	未定		OT*コラボセミナー (予定)	未定	サイピア岡山 (予定)
9月	未定		第159回岡放技セミナー (予定)	未定	未定
10月					
11月	未定		第160回岡放技セミナー (予定)	未定	未定

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催